

試合規約

(一社) 国際空手道連盟 極真会館 世界総極真 西岡道場

- 国際空手道連盟ルールに準ずる
- 試合時間 (別紙参照)
- 防具 (別紙参照)
- 着衣 清潔な空手衣を着用すること。男子は道着の下の着衣は認めない。
ピアス等のアクセサリ着用は選手は出場を認めない。主催者が用意したゼッケンを背中中央に貼り付けること
- 勝者 一本勝ち、判定勝ち、相手の反則ないし失格による勝ちより判定される。
- 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴り等で瞬間的に効かし3秒以上相手が立ち上がれない時、または戦意を喪失させた場合。
②技あり2つで合わせて一本となる。
- 技あり 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的動きが止まった時、または大きく崩れた場合。足掛けまたは前蹴りや下段の合わせ技で相手をきれいに倒したときは技ありとする。
- 判定 ①一本勝ち、失格がない場合は、主審・副審のうち、過半数の審判の判定できめる。判定が決まらない場合は延長戦を行う。
②軽量級の申請体重を超えて出場した選手については、3kg未満は注意1
3kg以上5kg未満は減点1を与えた形で試合を開始する。5kg以上は失格とする。(申請体重で組み合わせを行うため)
- 反則 ①手技による首から上へ(首を含む)の攻撃。
②金的蹴り・頭突き。
③倒れている相手に当てる攻撃。
④背後からの攻撃。
⑤拳底押し・正拳押し、つかみ、投げ、手掛け・クリンチ。
⑥頭、胸を付けての攻撃。
⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れることを繰り返す)
⑧何度も場外に逃げた場合。
⑨その他、審判が特に反則とみなした場合。
⑩反則は悪質なものを除き注意が与えられる。悪質な反則の場合、減点及び失格もありうる。
⑪注意2回で減点となる。
- 失格 ①減点を2回重ねたとき。
②試合中に、審判の指示に従わないとき。
③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
④粗暴な振る舞いや悪質な試合態度とみなされたとき。
⑤応援態度が悪質で目にあまるときは選手の減点または失点もありうる。
⑥当日の計量により、軽量級の規定体重を超えているとき。
⑦当日計量で規定体重を超えているとき、及び申告体重(軽量級に限る)より5kg以上重いとき。
- その他 ①判定に対する抗議は一切認めません。
②出場申込書に記入内容誤りがあった場合(学年・年齢・級位等)は、失格となりうることもある。

※ 大会医師の許可のないテーピングの使用は認めない。